

ドイツ語翻訳Ⅱ

科目ナンバリング GER-306
必修 1単位

梶谷 真司

1. 授業の概要(ねらい)

翻訳と和訳は違います。ドイツ語をただ日本語に置き換えるのではなく、ドイツ語の表現として「意味」を理解し、それを適切で自然な日本語にすることが必要です。そのためには、その単語や表現をそれが使われる場面や文脈から理解することが大切です。この授業ではドイツの生活の様々な場면을題材にしつつ、授業を進めていきます。

2. 授業の到達目標

翻訳と和訳の違いを理解できる。ドイツ語の単語や表現を場面に応じて理解できる。ある場面で必要なボキャブラリーを身につける。必要な知識や情報を手に入れて、それを自分の言葉でまとめることができる。

3. 成績評価の方法および基準

出席(30%)、授業中の参加度(20%)、発表(50%)

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

とくになし

6. その他履修上の注意事項

ことばの学習は、楽しむことがいちばんです。細かいことにこだわらず、とにかくドイツ語と日本語の世界をより深く体験するようにしましょう。テキストはプリントやインターネットのサイトを使います。

7. 授業内容

- 【第1回】 Introduction 翻訳と和訳の違い
- 【第2回】 ドイツの生活の様々な場面を探す。
- 【第3回】 行きたい街を探す(1)
- 【第4回】 行きたい街を探す(2)
- 【第5回】 電車に乗る(1)
- 【第6回】 電車に乗る(2)
- 【第7回】 電車に乗る(3)
- 【第8回】 宿泊する(1)
- 【第9回】 宿泊する(2)
- 【第10回】 宿泊する(3)
- 【第11回】 遊ぶ(1)
- 【第12回】 遊ぶ(2)
- 【第13回】 遊ぶ(3)
- 【第14回】 映画
- 【第15回】 映画